

令和5年度

教科書調査研究報告書

小学校

地 図

富士地区教科用図書採択連絡協議会

富士地区教科書研究委員会

I 調査研究対象教科書

発行者	書名	学年
2 東京書籍	新しい地図	3～6年
46 帝国書院	小学生の地図帳	3～6年

II 調査研究の観点

1 内容

地図の見方や使い方を理解し、様々な地図や統計資料等を効果的に活用する能力を身に付けるために、どのように工夫されているか。

2 組織・配列・分量

他教科等や他学年の学習との関連を図るために、どのように工夫されているか。

3 生徒の発達段階への配慮

用語、表記、資料等の適切さ（内容、構成、数等）や紙面の見やすさ（フォント、大きさ、配色、鮮明さ等）について、どのように工夫されているか。

別紙様式 2

種目名	地図
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
2 東書	新編 新しい地図 帳	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地利用や地形の特徴や産業の様子を捉えやすいように、全体を通して色や紋様の使い方を工夫している。 ・産業の学習に役立つように、産業に関する主題図を豊富に取り上げている。 ・児童が二次元コードを使って参照したり追究したりできる素材を用意し、発展的な学習につながるように工夫されている。 ・「ホップ ステップ マップでジャンプ」という、児童の地図の見方を鍛え、資料活用能力や主体的な学習に役立つ設問や問いが工夫されている。 ・日本史と世界史を対応させる地図や伝統文化に特化した地図を用意し、歴史や地域文化の学習に大変役立つ工夫をしている。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭において、世界地図で全ての国名を表記し、日本地図では都道府県所在地も表記している。このようにして様々な国家や都道府県に興味を持てるよう工夫している。 ・児童の4年間の使用に耐える、耐水性に優れた装丁である。 ・ページ数を102ページに抑えて重量を減らす工夫をしている。代わりに1ページあたりの内容や情報量を充実させている。 <p>※委員の測定では、本体重量約335g、総ページ数102、1ページあたり重量約3.28gであった。</p> <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図の配色をはじめ、イラストや絵図の色合いをはっきりさせており、児童が情報を見やすいように配慮している。 ・フォントの見やすさ、改行位置、すっきりした地形表示など、ユニバーサルデザインを配慮した工夫をしている。 ・児童と地図との出会いを工夫しており、巻頭8ページにわたって「地図の見方」や「地図のきまり」に特化したコーナーがあり、地図の基本的な見方を学習できるようにしている。

		<p><総評></p> <ul style="list-style-type: none">・児童が地図帳を活用するために必要な知識や技能を身に付けられるよう、内容や表記上の工夫がなされている。・ページ数を抑えるために、地図帳として必要な情報を1ページにまとめて掲載する工夫をしている。・「色や線」と「文字」それぞれの情報が混雑しないように工夫されている。地形の表現はすっきりさせるとともに文字フォントは読み取りやすくしてユニバーサルデザインに配慮している。
--	--	---

別紙様式 2

種目名	地図
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
46 帝国	小学生の 地図帳	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地利用や地形、産業の様子を捉えやすいように全体を通して色や紋様の使い方を工夫している。 ・産業の学習に役立つように主要都市や産業に特徴がある都市の地図、産業の主題図を豊富に取り上げる工夫をしている。 ・児童が二次元コードを使って参照したり追究したりできる素材の豊富さが突出している。また、外国語表記の地図も見ることができ、外国籍の児童の学習についても配慮されている。 ・「地図マスターへの道」や「トライ」など、資料活用能力向上や主体的な学習に役立つ設問や指示が大変充実している。 ・SDG s の学習への工夫が大変優れている。SDG s の見開きページ、SDG s と国際理解に関する箇所を 10 か所以上設けている。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭地図の世界地図や日本地図をすっきりさせ見やすい。また国境や県境も見やすく、地図との出会いを大変工夫している。 ・4年間の使用を考えた装丁となるよう、耐水性や持ちやすさ、手触りを大変工夫している。 ・児童の学習負担の軽減や情報量の抑制を特に配慮している。1ページあたりの情報量を減らす代わりに総ページ数を増やしているが、全体としての紙の軽量化は図っている。 <p>※委員の測定では、総重量約 375g、総ページ数 132 ページ、計算上の 1 ページあたりの重量約 2.84 g であった。</p> <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図全体及びイラストや絵図を明るく柔らかい色合いで描き、多様な子供の使いやすさや親しみやすさに大変配慮している。 ・巻頭の 10 ページにわたる「3年生対象の地図の基本の学習」や、巻頭 4 ページにわたる「地図帳の使い方」により、基本的な活用法を確実に学べる工夫をしている。また、その例として静岡県（浜松市）が取り上げられており、関心を持ちやすい。 ・情報量を精選した「広く見わたす地図」をはじめに設けてあり、中学年が日本全体を俯瞰して学習できる工夫をしている。 ・タイトル位置の統一やフォントの見やすさ、改行位置、地形を立体的に見せる色使いなど、ユニバーサルデザインを大変配慮

		<p>した工夫をしている。</p> <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 ページまたは見開き 2 ページそれぞれの内容は、情報量を抑える一方で重点を絞って表記している。児童にとって学習が進めやすいように工夫されている。 ・ 多様な児童が、地図帳を活用するために必要な知識や技能を身に付けられるよう、内容や表記の工夫が各所になされている。 ・ ユニバーサルデザインやSDGs、防災教育、国際理解教育など、今日的な教育課題に対応する配慮や工夫がなされている。
--	--	--